

令和4年度 初任者研修に係る校外研修「授業参観」(小・中)

令和4年7月14日(木) 竹田教育事務所

7月14日(木)に竹田教育事務所管内の初任者が集まり研修を行いました。新型コロナウイルス感染症対策として、事前に録画した授業動画を参観するという形での授業参観や研究協議を行いました。

<研修内容>

(1) 説明「新大分スタンダードに基づいた授業づくり」

(2) 授業参観

(小) 竹田市立南部小: 衛藤沢美指導教諭(5年: 算数)
題目: 小数をかける計算の仕方

(中) 竹田市立直入中: 坂本佐知子指導教諭(2年: 国語)
題目: 恋の歌を詠もう(知識構成型ジグソー法による活動)

(3) 研究協議①「参観授業から学ぶ指導技術」

(4) 研究協議②「授業実践における課題や工夫の交流」

(1) 説明

はじめに新大分スタンダードができた背景や、授業づくりの際のポイント等について学習しました。



(2) 授業参観

事前に録画した授業を視聴しました。



(3) 研究協議①

KJ法を用いて、授業づくりで大事なことをまとめました。

小学校グループ

課題もまとめも、子どもの発言から設定していたところが参考になりました。

子どもたちは、説明の時に「まず」「次に」という言葉を自然に使っていましたね。



中学校グループ

南部小の振り返りの視点が掲示してあって、振り返りの活動が子どもたちに定着していましたね。



知識構成型ジグソー法を自分もやってみたいなあ。

生徒指導の3機能を生かした授業がどんなものかわかりました。

(4) 研究協議②

「授業実践における課題や工夫の交流」を行いました。



知識構成型ジグソー法では、全員が意見を言うことができますね。

みなさんは、こんな時どんな工夫をしていますか？



(参加者の感想)

- ・新大分スタンダードができた経緯を知ることで、これからの授業づくりの時に意識することが明確になりました。クラス全員にとって、わかりやすい授業を心がけようと思います。
- ・子どもたちの実態を把握して、事前準備をすること(ヒントカードの準備等)、子どもの意見から授業をつくっていくことを真似していきたいと思います。
- ・研究協議で他の初任者の先生方と気づきを共有できたので、自分の考えをまとめることができました。また他の先生の授業を見る機会があまりないので、とてもよい機会になりました。
- ・同じ地域の初任者で集まることがあまりないので、日頃の悩みを話したり、より良い授業を目指して意見を出し合ったりすることができ、とても充実した研修でした。